

(1) 鈴木家住宅主屋、裏座敷及び渡り廊下について

所在地：碧南市浅間町五丁目35

所有者：個人

名 称	形 式	建 設 年 代	登 録 基 準
鈴木家住宅主屋	木造二階建、瓦葺	明治後期／昭和34(1959)年改修	造形の規範となっているもの
鈴木家住宅裏座敷及び渡り廊下	木造平屋建、瓦葺	昭和前期	造形の規範となっているもの

【概要】

肥料問屋の主屋で木造二階建、切妻造¹ 葺^き 瓦^{づまづくり} 葺^{さんがわらぶき} 平入³ である。正面はせがい造⁴、外壁は下見板張⁵ である。金庫を備えた箱階段等凝った造作を備える。

裏座敷は主屋から渡り廊下で接続する隠居所であり、内部は十畳座敷の一室で、床の間と地袋⁶ 付床脇を備える。渡り廊下は高塀を兼ね、片流れ屋根葺瓦葺で便所を南端に付す。

切妻造¹：本をなかばひらいて伏せた形の屋根

葺瓦葺²：横断面が波型（S字型）の平瓦で葺いたもの

平入³：切妻造の大棟に平行な側（平）から建物に入る構造のこと

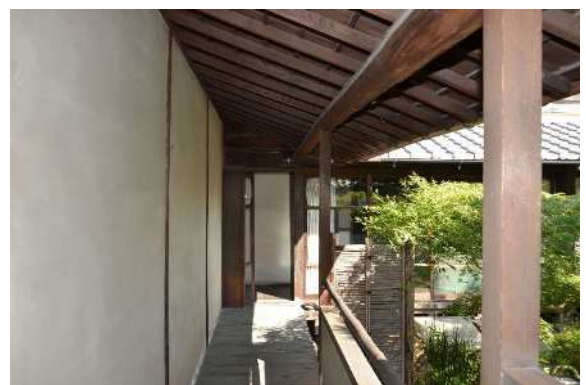
せがい造⁴：町家・商家の軒先を支える木組みの構造・意匠

下見板張⁵：横長の板を用いる板張り技法の一種

地袋⁶：床脇に設けられる戸棚のこと



鈴木家住宅主屋（碧南市教育委員会提供）



鈴木家住宅裏座敷及び渡り廊下（碧南市教育委員会提供）